平成 30 年度

はなみずき　2月号

シャーロット日本語補習学校通信　　2019. 2. 2　　補習校事務局

教育目標

あかるく

なかよく

たくましく

「あ、な、た」が大事

今月の予定

2 月 2 日

第 2 回入学説明会
9:30～　ﾒﾃﾞｨｱｾﾝﾀｰ

2 月 9 日
古本セール
別途案内参照
保護者・一般時間
11:00～1:00
ﾒﾃﾞｨｱｾﾝﾀｰ横通路

2 月 16 日
新クラス委員会
12:30～　ﾒﾃﾞｨｱｾﾝﾀｰ

2 月 23 日
小学部学習発表会
小体育館

1 月の転出　3 名
全校生徒数
136 名

元気に声を出して全校集会　1 月 5 日

平成最後のお正月が明け、3 学期始業日に今年度第 2 回全校集会を行い、心新たに全員で新年の挨拶を交わしました。葛迫校長先生のお話と校歌斉唱に続いて、小学部補助教員の久木由起子先生による発声指導がありました。久木先生は以前、司会の仕事をされていた経験があり、正しい「あいうえお」の口の開け方と声の出し方を、皆で声を出しながら練習しました。
日頃日本語を話す機会が少ないと、自信のなさもあって、はっきりと声を出さず、口の中でもごもごと言ってしまいがちです。しかしそれでは伝えたいことがきちんと相手に伝わりません。
また海外で暮らす子ども達は、親が話す日本語を真似て、言葉や話し方を覚えていくので、保護者も明瞭な日本語で子ども達に話すことが望まれます。発声練習の後は、小学部 1 年担任のアイマー裕美先生の指導で、卒業式で歌う「ありがとう、さようなら」を練習しました。
校長先生のお話にもありましたが、3 学期は瞬く間に過ぎていってしまいます。これから行われる学習発表会や弁論大会に向けても今回の学びをぜひ生かしていきましょう。

あ　指が縦に3本入るぐらいの口の大きさ　**い**　口を横にひっぱりましょう　**う**　口をすぼめて
え　人差し指が入るぐらい　**お**　「おーい」とよぶ時の口の形、おなかから声を出すような気持ちで

第十二回　中学部百人一首大会　1 月 19 日

漫画や映画の影響もあってか生徒の注目を集めたのが、やはり「ちはやふる神代も聞かず～」でした。この歌が詠まれると、下の句の「からくれなゐ～」の札をめがけて一斉に集中、その凄まじさに生徒たち自身も爆笑するほどでした。おそらく、この下の句がどこにあるか事前に確認されていたので争奪戦になったのでしょう。覚えた札、お気に入りの札がどこにあるか確認しておくのも必勝法の一つです。競技はグループのところに座った瞬間から始まっています。
そして、強者グループで 3 年連続優勝の快挙を成し遂げた、中 3 の杉浦美怜さんに大きな拍手をおくります。審判をして頂いた中学部のクラス委員のみなさま、お手伝いを頂きありがとうございました。

≪平成 30 年度　百人一首大会優勝者≫
・強者（つわもの）グループ ・・・ 杉浦　美怜　　（中 3）
・2 のグループ ・・・・・・・・・・・・・ チルダース　健太（中 2）
・3 のグループ ・・・・・・・・・・・・・ ベイリー　恵美衣（中 2）
・4 のグループ ・・・・・・・・・・・・・ 冨田　明日香　　（中 3）
※強者グループとは、学級の強者と昨年度の優勝者で構成されているグループ

平成 31 年度 2019
年間主要行事予定

4/6　入学式・始業式
4/20　中高授業参観①
5/11　幼小授業参観①
6/22～8/3 夏季休暇
8/10　2 学期始業
8/24　全校集会
9/21　第 39 回運動会
10/26　漢字検定①
12/7　もちつき大会
12/21～12/28 冬季休暇
1/4　3 学期始業
1/11　百人一首大会（中）
2/8　古本セール
　　漢字検定②
2/22　学習発表会（小）
2/29　弁論大会（中高）
3/14　卒業式・修了式

来年度用家庭報告書と緊急連絡先フォームを 3/16 までに提出してください。

来年度漢字検定日程にご注意ください！
来年度 6 月検定指定日は補習校夏季休暇中のため第 1 回検定は 10 月 26 日に実施します

小学部学習発表会プログラム

2 月 23 日　小体育館

小 1～3　2校時　9:30～

1 年生　劇「くじらぐも」

2年生　歌「九九の歌」
個人発表
「あったらいいなこんなもの」
合唱「ドレミの歌」

3年生　音読劇「三年とうげ」

小4～6　4校時　11:35～

4年生　個人発表
「都道府県調べ」「詩」
5 年生　発表
「ドリトスの決まりが出来るまで」
暗唱「枕草子」
合唱「生き物は円柱形」

6 年生　創作音読劇「柿山伏」

第 18 回　東和エッセイコンテスト入賞

フィラデルフィア日本人会が主催するエッセイコンテストに本校中高等部から 8 名が応募し 2 名が入賞しました。このコンテストは、日系人である東和モリスさんの遺志“学生に夢と希望を与える”を継ぐために 1999 年より始められ、日本国外で日本語の勉学に励む中学生・高校生なら誰でも応募できます。今年度のテーマは、中学生部門「最近感動した出来事」、高校生部門「夢をかなえるために今できる事」でした。 高等部 2 年担任の小野富大先生が自身の入賞経験から中高等部で紹介してくださり、今回の応募となりました。
入賞したヒューバート健三さんが、先月 12 日に開かれたフィラデルフィア日本人会新年会での授賞式に出席しました。エッセイコンテスト主催事務局より「御校のご協力に感謝いたします。」とのお礼が届きました。

【入賞結果】
「日米協会フレンドシップ賞」＜高校生部門＞　高等部 2 年　藤田　結
「夢を現実にするために」
「講談社 USA 賞」＜中学生部門＞　中学部 1 年　ヒューバート　健三
「空が隠していた宝物」

今後の「推薦状」取り扱いについて

このたび運営委員会で以下のとおり取り決めましたのでお知らせします。
今後、推薦状は個人対個人（先生と生徒・保護者）のやり取りを原則とし、補習校は関与いたしません。この変更に伴い今年度「学校案内」P20 運営細則第 12 条 9）に記載されている「大学進学推薦状」は削除いたします。
※現地校の先生に依頼する場合と同様の対応となります※

鬼は外　福は内